

— 独自の生産方式で、全行程一貫生産、薄物大判加工が得意、全程で最高の品質管理に学ぶ —

経営勉強交流塾プログラムと内容

I 部 勉強交流塾

1. 山崎理事長ご挨拶

第33回経営勉強交流塾参加へのお礼とキャビテック株式会社 への感謝のご挨拶

2. 芳村社長様のご挨拶と高木次長様の会社概要のプレゼン

- 1) 箱ものより創業、100品部品でもワストップ・一貫生産、独自生産管理体制
- 2) キャビテック社のミッションと強み
- 3) 積極的なキャビテック社の提案営業(鋳物構造→板金構造)等

3. 工場見学 別紙ご参照

4. GMS講演「技術(技能)」の伝承 GMS 福井正会員 配布資料ご参照

- 1) 何を伝承するかがポイント
- 2) 伝承化の緊急度、重要度から優先順位を決めてスケジュール化
- 3) 特定した熟練ポイントのデータ化、マニュアル化等の見える化

5. 質疑:質問に対する回答

- 1) 多品種少量生産の受注～出荷の管理体制、手法は？
独自方式の生産管理:既存ソフトにオプション仕様の多様化で自社ソフトに板金厚みは1.4～3.2mm、4.5mm、6mmも対応可能
- 2) 見積原価は？ 手作業は目標工数、10万円以下の見積は営業責任
- 3) 歪問題は？ 歪は絶対になくす、ユーザーの構想段階から参画
- 4) 類似品生産？ 50%、新図作成は他業界参入時の力
今後の狙い参入業界:ステンレス、食品、医療と鉄道業界
- 5) 海外人材？ 給料 研修生は組合規定、技術者は日本人と同等
住居は会社の賃貸マンションで1人部屋
会話の基本は日本語、日本語学校で勉強
技能習得費、表彰制度と技能士制度が有効

II 部 懇親交流会 王道居酒屋 のりを 福島店

芳村社長様もご参加頂き、総勢10名で有意義な情報交換を実施、有難うございました。この懇親が明日のビジネス連携へと繋がる事をご期待申し上げます。



日時:2016年7月13日 14時00分～19時30分

場所:キャビテック株式会社様、
居酒屋ダイニング ごくう 荒本店

参加: I 部 10名/6企業様+5名/GMS 計15名
II 部 9名+高瀬社長様 計10名